

みんなであそび、芸術の秋

第13回長島町総合文化祭

11月10日、11日の2日間で町文化ホールをメイン会場に第13回長島町総合文化祭が開催されました。

町文化協会加盟団体による芸能・非芸能部門に合わせて77団体が参加・出展しました。

10日の前夜祭では、風の杜こ



↑城川内小学校金管バンドによる演奏



↑親子で共演、ベビーダンス

ども園の園児によるマーチングで幕が開けられ、各団体の合唱や踊りなどが披露されました。

11日は、各小中学校や団体がこれまでの練習の成果を発表しました。

鷹巣中学校音楽同好会所属の2年生、岩下重太郎さんは演奏後に「初めてのソロ演奏で緊張した」とほっとした様子で感想を話しました。

日本語学習教室「Nサロン」は、生徒の町在外国人がこれまで学んできた日本語の成果を演劇を通して披露しました。ラストには出演者全員によるダンス

もあり、観客からは温かい拍手が送られました。

B & G 海洋センター体育館内では、保育園や幼稚園、小中学校、一般から出品された絵画や書道、写真、盆栽などが展示されました。創意工夫が凝らされた作品の前で、作品の感想を語り合ったり、記念撮影をしたりする来場者が芸術の秋を満喫していました。



↑子どもから大人までの力作を展示

花ばなが参加者を歓迎

第5回つわぶきウォーキング

11月10日、第5回長島つわぶきウォーキングが開催され、町内外から881人が参加しました。

コースは、町総合町民体育館の駐車場を発着点とした赤崎橋パーキングパークを折り返す7キロと川床ふれあいの郷で折り返す13キロの2コースで、参加者は沿道のツワブキ、コバノセンナなどの花ばなを楽しみながら思いのペースで歩きました。

各コースの折り返し地点では、ふかしイモやお茶などがサービスで提供され、参加者は足休めしつつ、長島の食・自然を味わいました。



↑沿道のツワブキも参加者を応援



↑ウォーキング後はお土産に長蛇の列

今回は参加者全員につわぶきウォーキングのオリジナル缶バッジが配布され、缶バッジを付けてウォーキングを楽しむ参加者も見られました。



→参加者に配布された缶バッジ